

平成27年12月4日

もっと現場を知る！職員短期派遣研修報告書

| | | | |
|--|---------------------------------------|----|------|
| 所属名 | 西部農林振興センター | 氏名 | 坂本 萌 |
| 派遣先 団体名 | 住民自治組織 イワミノチカラ (江津市江津町112番地 山辺会館内) | | |
| ① 研修の日時 10月24日(土) 8:30～15:00 「親子でデジタル浮世絵」 10月25日(日)10:00～15:00 「浜田漁港の新鮮な魚をガッツリ食べよう！！」 10月31日(土) 9:30～11:30 「江津市本町の歴史と文化に触れるまち歩き」 13:30～15:30 「石州瓦の『鬼師』と作る世界に一つの表札」 11月 8日(日)10:00～14:00 「手作り石釜でオリジナルピザ体験」 11月14日(土) 9:00～12:00 「縁起の良い猪革ブレスレットと干し柿作り」 11月15日(日)10:00～11:30 「フルーツジャムパレットの手作りジャムレッスン」 11月29日(日) 9:30～14:00 「本格炭窯で炭焼き体験」 | | | |
| ② 研修の内容 「田舎ツーリズムキャンペーン2015」のアテンドスタッフとして、各プログラムの会場準備、進行管理、片づけ等の補助を行った。 | | | |
| ③ 研修の感想 地域の魅力発信イベントは、田舎ツーリズムキャンペーン以外にも様々な形で開催されているが、今回の様に実際に見て、聞いて、体験することは、参加者にとってより心に残る取り組みであると感じた。中でも、親子や大学生の参加は地域に若い力が加わる良いきっかけとなると思う。こういった活動を重ねていくことで、様々な世代が地域への想いを深め、「自然」、「伝統文化」、「食」、「くらし」を引継ぎ、広めていく事が出来るのではないかと感じた。 私自身も、本研修でアテンドスタッフとして様々なプログラムに参加し、地域の様々な魅力を再発見することが出来た。また、案内人や参加者の方と話していく中で繋がりもでき、ものと人の両方の魅力を実感できる貴重な機会であった。 | | | |
| ④ その他特記事項 | | | |

(注1)研修日時・内容等がわかる資料があれば、添付してください。

10/24 「親子でデジタル浮世絵」(浜田市三隅町)

三隅町龍雲寺で撮影した写真を、自分で漉いた石州和紙にプリントした「デジタル浮世絵」。作成した作品は、浜田市石西美術館での展示会に出品した。



10/25 「浜田漁港の新鮮な魚をガッツリ食べよう！！」(浜田市原井町)

浜田港で水揚げされたサバ、イカ、ホウボウの捌き方や選び方を丁寧に教わりながら、特製ランチ作りに挑戦。旬の魚を味わった。



10/31 「江津市本町の歴史と文化に触れるまち歩き」(江津市江津町)

江津本町の歴史・文化を学びながら、旧商家跡や神社等の歴史的建造物を巡った。



10/31 「石州瓦の『鬼師』と作る世界に一つの表札」(江津市嘉久志町)

石州鬼瓦職人「鬼師」に教わりながら、自分だけの表札作りに挑戦した。



11/8日 「手作り石釜でオリジナルピザ体験」(江津市後地町)

地元の美味しい野菜を使ってピザ作りに挑戦。生地からトッピングまで、自分だけのオリジナルピザを作り、登り窯仕様の手作り窯で美味しく焼き上げた。



11/14 「縁起の良い猪革ブレスレットと干し柿作り」(浜田市三隅町)

三隅で獲れた猪の革を使ってカラフルなブレスレットを作成。完成後は、地元の西条柿を使って干し柿作りに挑戦した。



11/15 「フルーツジャムパレットの手作りジャムレッスン」(浜田市黒川町)

浜田市産のカボチャを使ってジャム作りに挑戦。持ち寄ったパンにつけて試食会を行った。



11/29 「本格炭窯で炭焼き体験」(浜田市弥栄町)

支障木等を利用して木炭を作成。作成までに1週間以上かかるため、当日は木を割り、窯に並べて、火をつける行程までを行った。

